SONY®

デジタルメディアプレーヤー

取扱説明書

NW-Z1050/Z1060/Z1070

4-408-197-**02**(1)

⚠警告 安全のために （☞ 50 ～ 55ページもあわせてお読みください。）

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この「取扱説明書」と「ヘルプガイド（パソコンや“ウォークマン”で見る電子マニュアル）」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

この「取扱説明書」と「ヘルプガイド（パソコンや“ウォークマン”で見る電子マニュアル）」の注意事項をよくお読みください。
“ウォークマン”全般の安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的に点検する

1年に一度は、コネクタなどにほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットなどが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音･においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら

↓

①パソコンと接続している場合は、USBケーブルまたはUSB端子を抜く。

②お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および本製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災･感電･破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災･感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

注意　火災　破裂　感電

行為を禁止する記号

禁止　接触禁止　分解禁止　ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

マニュアルについて

紙で見る

クイックスタートガイド1 初期設定をする
Wi-Fi接続とGoogleアカウント取得のしかたを記載しています。

クイックスタートガイド2 音楽を楽しむ
パソコンを使って音楽を取り込み／転送するまでの一連の流れを記載しています。

本書(取扱説明書)
"ウォークマン"の基本的な操作のしかたを記載しています。

"ウォークマン"で見る

ヘルプガイド(☞ 33ページ)
"ウォークマン"を楽しむ情報も含めた詳細な情報や、困ったときの対処方法を記載しています。

パソコンで見る

ヘルプガイド(☞ 15ページ)
"ウォークマン"を楽しむ情報も含めた詳細な情報や、困ったときの対処方法を記載しています。"ウォークマン"でもご覧になれます。

ウォークマン カスタマーサポートのホームページ(☞ 99ページ)
トラブルの解決方法や接続機器の互換性情報、最新情報を掲載しています。

x-アプリのヘルプ
x-アプリの使いかたについて詳しく記載しています。

初期設定をする

クイックスタートガイド1
初期設定をする

音楽を楽しむ

クイックスタートガイド2
音楽を楽しむ

基本的な使いかたを調べる

本書（取扱説明書）

多彩な機能について調べる

ヘルプガイド
"ウォークマン"本体とパソコンで見ることができます（☞ 15、33ページ）。

サポートホームページ
インターネットに接続して見ることができます（☞ 99ページ）。

x-アプリのヘルプ
パソコンにx-アプリをインストールすると見ることができます。

“ウォークマン”でできること

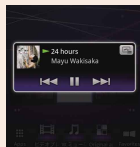
音楽／ビデオ／写真を楽しむ

パソコンを使って、CDや音楽配信サイトから“ウォークマン”に音楽、ビデオ、写真を転送することができます。転送のしかたについては「クイックスタートガイド2 音楽を楽しむ」をご覧ください。機能や使いかたについて、詳しくはヘルプガイドをご覧ください(☞15、33ページ)。

アプリケーションを使う

音楽：[Apps]-[W.ミュージック]をタップする。
ビデオ：[Apps]-[ビデオプレーヤー]をタップする。
写真：[Apps]-[フォトビューワー]をタップする。

すばやく音楽を再生する

“ウォークマン”本体の電源を入れ、右側にある(ダブルドット)ボタンを押すと、再生画面が表示されます。画面のボタンをタップして再生したい曲を選ぶことができます。

＊ 説明の際に使用している画面は、実際の画面と異なる場合があります。

FMラジオを楽しむ

同梱のヘッドホンを"ウォークマン"につないで、FMラジオを聴くことができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください(☞ 15、33ページ)。

[Apps]-[FMラジオ]をタップする。

他機器と接続して使う

"ウォークマン"をホームネットワークに接続すると、他のDLNA対応機器を使ってコンテンツ再生を楽しむことができます。

"ウォークマン"をテレビなどとHDMIケーブルで接続すると、テレビで"ウォークマン"の映像や音楽を楽しむことができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください(☞ 15、33ページ)。

Androidマーケットやインターネットを楽しむ

"ウォークマン"をWi-Fi接続すると、インターネットを楽しんだり、Googleアカウントを使ってAndroidマーケットを利用したりすることができます。Wi-Fi接続やGoogleアカウントの取得のしかたについて、詳しくは「クイックスタートガイド1 初期設定をする」をご覧ください。

インターネット:[Apps]-[ブラウザ]をタップする。
Androidマーケット:[Apps]-[マーケット]をタップする。

目次

同梱品を確かめる

ご使用の前に、同梱品が不足したり破損したりしていないか確認してください。

- □ “ウォークマン”本体(1)
- □ ヘッドホン(1)
- □ イヤーピース(Sサイズ、Mサイズ、Lサイズ)(各サイズ2個1組)
  お買い上げ時はMサイズが装着されています。
- □ USBケーブル(1)
- □ 取扱説明書(本書)(1)
- □ 保証書(1)
- □ ソニーご相談窓口のご案内(1)
- □ カスタマー登録のお願い(1)
- □「x-アプリVersion 3.0」ソフトウェア(本体メモリに格納)
  音楽ファイルを“ウォークマン”に転送できる音楽管理ソフトウェアです。
- □ WALKMAN Guideソフトウェア/ヘルプガイド(本体メモリに格納)
  “ウォークマン”のヘルプガイドや役立つリンク集がご利用になれます。

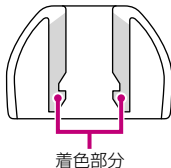
ヘッドホンのイヤーピースを交換する

快適なノイズキャンセル効果とより良い音質を楽しんでいただくために、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。イヤーピースが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセル効果が得られない場合があります。

お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、同梱のLサイズやSサイズに交換してください。内側の色でイヤーピースのサイズを確認してください。

イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。

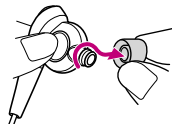
同梱のイヤーピース以外にも、Sサイズより小さいSSサイズを別売りしています。

イヤーピースのサイズ（内側の色）

小さい ⟷ 大きい

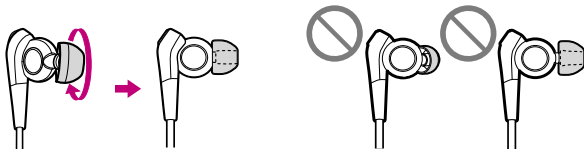
SS（別売）（赤）	S（橙）	M（緑）	L（水色）

イヤーピースをはずすときは

ヘッドホンを押さえた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜きます。

ヒント

- イヤーピースが滑ってはずれない場合は、乾いた柔らかい布でくるむとはずれやすくなります。

イヤーピースをつけるときは

ヘッドホンの突起部分が完全に隠れるまで、イヤーピースの着色部分をねじりながら押し込んでください。

イヤーピースが破損した場合には、別売りのイヤーピース(EP-EX10)をご購入ください。サイズごとに4種類の別売りイヤーピースがあります。

パソコンにソフトウェアをインストールする

“ウォークマン”の本体メモリー内には、“ウォークマン”を使うために必要なソフトウェアやマニュアルなどが用意されています。別紙「クイックスタートガイド2 音楽を楽しむ」に沿ってインストールしてください。
インストールの前に、ソフトウェアの動作環境について確認してください。ソフトウェアの動作環境について詳しくは「本製品の動作環境」(☞ 76ページ)を確認してください。また、OSやService Packの確認方法につきましては、ご使用のパソコンメーカーにお問い合わせください。

パソコンのヘルプガイドを見る

ヘルプガイドは、WALKMAN Guideをパソコンにインストールすると利用することができます。WALKMAN Guideのインストール方法について、詳しくは別紙「クイックスタートガイド2 音楽を楽しむ」をご覧ください。

1 **パソコンのデスクトップの (WALKMAN Guide)アイコンをダブルクリックする。**

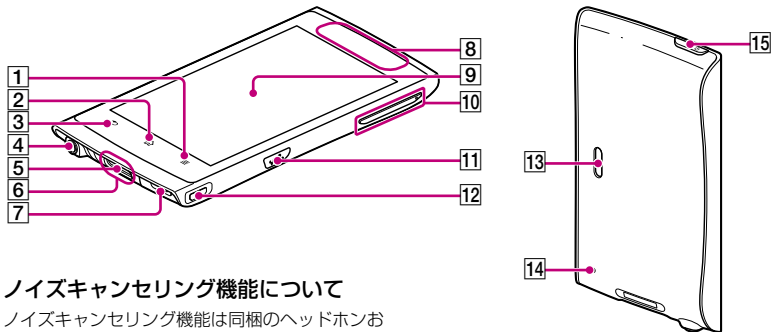
2 **ヘルプガイドをクリックして開く。**

ヒント

- 同様の記載内容のヘルプガイドが"ウォークマン"本体にも搭載されています(☞ 33ページ)。

各部の名前

本体のボタンやジャック、その他の機能について説明します。

13
14
15

ノイズキャンセリング機能について

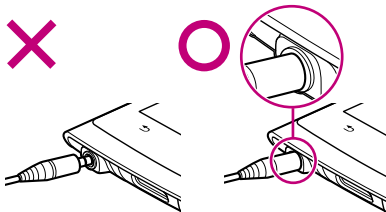
ノイズキャンセリング機能は同梱のヘッドホンおよびノイズキャンセル対応のオプションヘッドホンを使用したときのみ有効です。なお、同梱のヘッドホンは専用ヘッドホンのため、他の機器には使用することができません。

1 ≡(メニュー)ボタン(☞ 29ページ)

2 ⌂(ホーム)ボタン(☞ 29ページ)

3 ⮌(バック)ボタン(☞ 29ページ)

4 ヘッドホンジャック

ヘッドホンを接続します。奥まで「カチッ」と音がするまで差し込んでください。ヘッドホンが正しく接続されていないと、音が正常に聞こえません。

5 WM-PORT(ダブリューエムポート)ジャック

同梱のUSBケーブルや、別売りのWM-PORT対応のアクセサリーを接続できます。

6 内蔵マイク

7 ストラップ取り付け口

ストラップ(別売)を取り付けます。

8 内蔵アンテナ

Wi-Fi、Bluetooth、GPSのアンテナが内蔵されています。

9 画面(タッチパネル)

画面(タッチパネル)上に表示されるアイコンや項目、操作ボタンなどを指で軽くタッチ(タップ)して、"ウォークマン"を操作できます。

⑩ VOL(ボリューム)+/−ボタン

+ボタンには、凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

⑪ (ダブルドット)ボタン

ダイレクトに音楽再生制御できるW.コントロールを表示します。

⑫ HDMIジャック

⑬ スピーカー

⑭ RESET(リセット)ボタン

ピンなどの先の細いものでRESETボタンを押すと、"ウォークマン"をリセットできます(☞ 92ページ)。

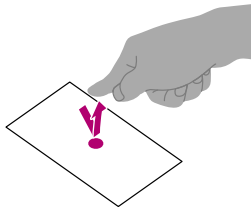
⑮ ⏻(電源)ボタン/画面ロックボタン

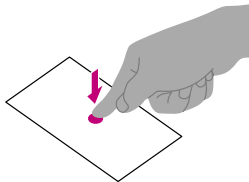
電源を入/切するときは長押しします。画面をオン/オフするときは押します。

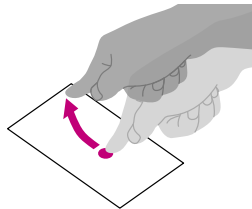
タッチパネルの使いかた

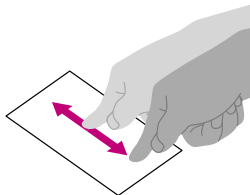
“ウォークマン”のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。基本的な操作には、以下のような種類があります。

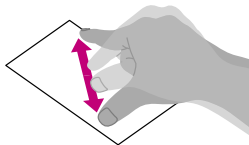
タップ

アイコンやメニューなどの項目に指で軽く触れ、すぐに離します。
続けて2回すばやくタップすることを、ダブルタップといいます。

長押し

アイコンやメニューなどの項目を、押し続けます。

フリック

タッチパネルを指で軽くはらうようにします。
画面を切り換えたり、すばやくスクロールしたりします。

ドラッグ

タッチパネルに触れたまま目的の位置までなぞり、指を離します。
アイコンなどを移動したり、画面をスクロールしたりします。

ピンチイン／ピンチアウト

2本の指でタッチパネルに触れ、指の間隔を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。一部の画面では、ピンチアウトするとズームインし、ピンチインするとズームアウトします。

ヒント

- ダブルタップやズームコントロールアイコン（⊕/⊖）をタップして、表示の拡大／縮小を行うこともできます。ズームコントロールアイコンは、画面をドラッグしたときに表示される場合があります。

タッチパネルのご注意

タッチパネルや液晶画面の注意点について説明します。

タッチパネルについてのご注意

- "ウォークマン"は静電式タッチパネルを採用しています。指先で直接画面にタップしてください。引っかいたり、針、ペン、爪など先がとがったものでタップしないでください。また、スタイラスでの操作には対応していません。
- 手袋をしたままでタッチパネルをタップすると、動作しないことがあります。また、誤動作の原因にもなります。
- タッチパネルの上に物を乗せた状態で操作しないでください。
- タッチパネルに指先以外の物が触れていると、正しく動作しない場合があります。
- 他の電子機器のそばに近づけないでください。静電気による故障や誤作動の原因となります。
- タッチパネルに水滴があったり、ぬれた指先で操作すると、正しく動作しない場合があります。
- 湿気の多い場所や水がかかるような場所に置かないでください。故障の原因となります。

液晶画面についてのご注意

- 液晶画面を強く押さないでください。画面にムラが出たり、液晶画面の故障の原因になります。
- 直射日光が当たる場所に放置しないでください。"ウォークマン"を窓の近くで使用する場合は、直射日光を避けてください。
- 低温時に"ウォークマン"を使用すると、液晶画面に残像が現れる場合がありますが、故障ではありません。通常の温度になると、正常な状態に戻ります。
- "ウォークマン"で同じ画像を表示し続けると、残像が現れる場合がありますが、時間がたつと消えます。
- "ウォークマン"を使用していると、液晶画面は熱くなりますが、故障ではありません。
- 液晶画面は非常に精密な技術で作られていますが、画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。これらは製造工程によるもので、故障ではありません。
- 液晶画面はガラスでできています。ガラスにひびが入るなど破損した場合は、タッチパネルに触れたり、ご自身で修理したりしないでください。落下や衝撃に弱いため、お取り扱いにご注意ください。お客様のお取り扱い不良による破損は、保証の対象外です。

電池を充電する

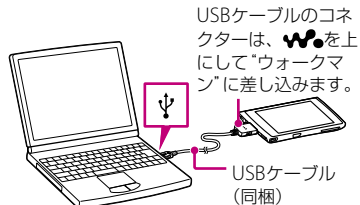
“ウォークマン”をパソコンと接続して、充電します。

1 同梱のUSBケーブルを使って、起動しているパソコンに“ウォークマン”を接続する。

ヒント

- “ウォークマン”に対応している別売りのACアダプター（AC-NWUM60など）を使って充電することもできます。
- はじめてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、なるべく電池残量表示が（満充電）になるまで充電することをおすすめします。

ご注意

- 充電中に大きな電池マークが表示された場合は、電池残量が不足しているため操作できません。約10分、充電を続けてください。

電池残量を表示する

電池残量表示で電池の残量を確認できます。

1 ホーム画面で≡(メニュー)ボタンをタップし、[設定]-[端末情報]-[端末の状態]をタップする。

[電池残量]で確認できます。

充電についてのご注意

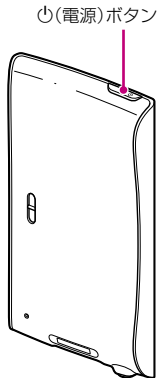
充電するときの注意点について説明します。

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーの相談窓口へお問い合わせください。
- “ウォークマン”を長期間使わないで充電した場合、“ウォークマン”がパソコンに認識されなかったり、画面に何も表示されないことがあります。その場合は、“ウォークマン”を約10分充電すれば正常に動作します。
- 周囲の温度が5 ℃～ 35 ℃の環境にて充電を行ってください。
- 電池を使いきった状態から充電が可能な回数の目安は500回です。ただし、使用条件により異なります。
- “ウォークマン”を長期間使わない場合、半年から1年ごとに充電するようにしてください。
- 自作のパソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。
- 電源を接続していないノートパソコンと“ウォークマン”を接続した場合、ノートパソコンの電池が消耗します。電源を接続していないノートパソコンと“ウォークマン”を接続したまま長時間放置しないでください。
- “ウォークマン”をUSBケーブルでパソコンと接続したまま、パソコンの起動、再起動、スリープモードからの復帰、終了操作を行わないでください。“ウォークマン”が正常に動作しなくなることがあります。これらの操作は、パソコンから“ウォークマン”を取りはずしてから行ってください。
- 充電中は“ウォークマン”が温かくなることがありますが、故障ではありません。

電源を入れる

電源を入れて、“ウォークマン”を起動します。

1 **⏻(電源)ボタンを長押しする。**
ロック解除画面が表示されます。

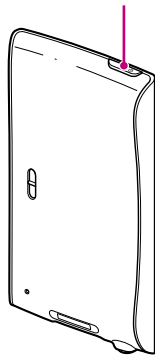
2 **🔓を左から右にドラッグする。**
ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。

画面をオン／オフする

“ウォークマン”を使わないときは、画面をオフにして、タッチパネルの誤動作を防止することができます。

1 ⏻（電源）ボタンを押す。

画面がオフになります。もう一度押すとオンになります。

ヒント

- お買い上げ時の設定では、一定時間が経過すると自動的に画面がオフになります。自動的に画面がオフになるまでの時間を設定することができます。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。
- 画面をオンにしたときは、ロック解除画面が表示されます。🔒を左から右にドラッグしてください。

電源を切る

“ウォークマン”を長期間ご使用にならない場合は、電源を切ります。

1 ⏻(電源)ボタンを長押しする。

オプションメニューが表示されます。

2 [電源を切る]をタップする。

3 [OK]をタップする。

電源が切れます。

ホーム・メニュー・バックボタンを使う

“ウォークマン”本体のボタンの使いかたについて説明します。

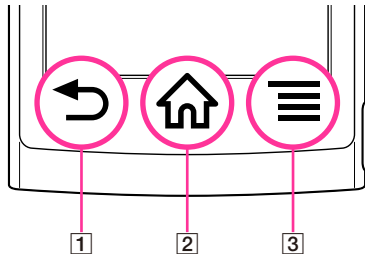
1 ⮌（バック）ボタン

- 前の画面に戻ります。
- ダイアログボックス、オプションメニューなどを閉じます。
- 画面にキーボードが表示されている場合は、キーボードを閉じます。

2 ⌂（ホーム）ボタン

- ホーム画面に戻ります。
- 長押しすると、最近使用したアプリケーションの画面を開きます。

3 ≡（メニュー）ボタン

- オプションメニューを開きます。
- 文字入力時に長押しすると、オンスクリーンキーボードを表示／非表示します。

ホーム画面について

ホーム画面には、アプリケーションのウィジェットやショートカット、フォルダーなどを表示します。

1 W.(ダブルドット)ミュージックウィジェット

音楽の再生を操作できます。

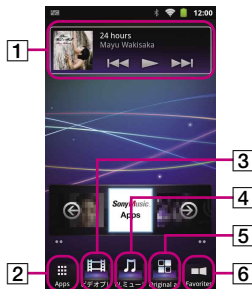
2 Apps

アプリケーション画面が起動します。

3 ビデオプレーヤーへのショートカット

ビデオプレーヤーが起動します。

4 W.(ダブルドット)ミュージックへのショートカット

W.(ダブルドット)ミュージックが起動します。

5 Original apps

ソニーおすすめのアプリケーションを表示します。

6 Favorites(フェイバレッツ)

Favorites(フェイバレッツ)が起動します。

アプリケーションを起動する

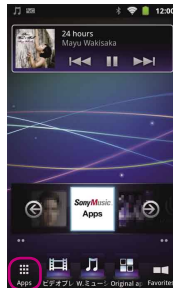
アプリケーション画面を使うと、搭載されているアプリケーションを一覧表示したり、起動できます。

1 ホーム画面で[Apps]をタップする。

アプリケーション画面が表示されます。

2 起動したいアプリケーションのアイコンをタップする。

ヒント

- アプリケーション画面を閉じるには、画面左下の(ホーム)をタップするか、(バック)または(ホーム)ボタンをタップします。
- 上(または下)にフリックすると、画面の下(または上)にあるアプリケーションを表示できます。

ヘルプガイドを起動する

“ウォークマン”本体にインストールされているヘルプガイドを起動します。

1 ホーム画面で[Apps]-[ブラウザ]をタップする。

2 ≡(メニュー)ボタンをタップする。

3 [ブックマーク]-[ヘルプガイド]をタップする。

ヒント

- パソコンにWALKMAN Guideをインストールすると、パソコンでヘルプガイドを利用することができます(☞ 15ページ)。
- “ウォークマン”本体とパソコンで見るヘルプガイドの記載内容は同じです。

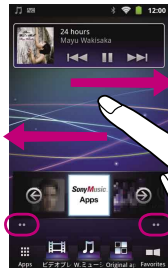
ホーム画面を切り換える

左右にフリックして、ホーム画面を切り換えます。

1 **ホーム画面上で、左または右にフリックする。**

ホーム画面が切り換わります。

ヒント

- 現在どのホーム画面を表示しているかは、画面下部に表示される••••で確認できます。

通知パネルを確認する

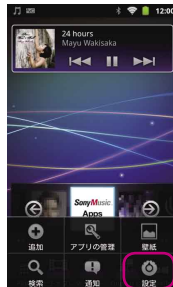
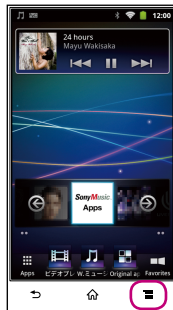
ステータスバーをドラッグすると通知パネルが表示されます。通知パネルでは、通知の詳細を確認することができます。
また、通知パネルで通知をタップして、直接アプリケーションを起動することもできます。

ヒント

- 通知パネルを閉じるには↩(バック)ボタンをタップします。

設定する

設定メニューでは、“ウォークマン”をお使いいただくためのさまざまな設定ができます。

1 **ホーム画面で ≡(メニュー)ボタンをタップし、[設定]をタップする。**

2 設定したい項目をタップする。

以下の項目が設定または確認できます。

- 無線とネットワーク
- 音
- 表示
- 現在地情報とセキュリティ
- アプリケーション
- アカウントと同期
- バックアップと復元
- ストレージ
- 言語とキーボード
- 音声入出力
- ユーザー補助
- 日付と時刻
- 端末情報

文字入力のしかた

“ウォークマン”のタッチパネルで文字を入力することができます。

1 **文字入力エリアをタップする。**
キーボードが表示されます。

2 **キーをタップして入力する。**

ヒント

- ドラッグしてテキストを選択したり、切り取り、コピー、貼り付けなどの編集機能もあります。詳しくはヘルプガイドをご覧ください。
- キーボードを隠したいときは、確定キーをタップするか、⮌(バック)ボタンをタップしてください。

ご注意

- 横画面時はキーボードを表示できません。

文字入力の方法を選択する

文字入力の方法（キーボード種別）を変更できます。

1 **文字入力画面でテキストボックスを長押しする。**

2 **[入力方法]をタップして、お好みの入力方法を選択する。**

お買い上げ時は、以下の入力方法が選択できます。

Androidキーボード	日本語の入力はできません。
Japanese IME	日本語の入力ができます。（お買い上げ時の設定）

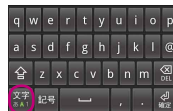
キーボードを切り換える

文字を入力するときに使用するキーボードタイプを変更できます。
Japanese IMEでは、以下のキーボードタイプが選択できます。

1 **文字入力画面で、を長押しする。**

2 **キーボードタイプアイコンをタップする。**

12キーオンスクリーンキーボード

QWERTYオンスクリーンキーボード

QWERTYオンスクリーンキーボードを使う

パソコンのキーボードとほぼ同じ配列のキーボードです。
パソコンでのローマ字入力に慣れている人や、アルファベットを入力するときにおすすめです。

タッチキー	機能
文字 あA1	入力する文字種を「英字」、「数字」、「ひらがな漢字」の順に切り換える。
文字 あA1 長押し	文字種およびキーボード切り換えウィンドウを表示する。
記号	入力できる記号や登録済みの顔文字を表示する。
␣	入力中の文字の変換方法を「直変換」に切り換える。
⇧	大文字／小文字、記号を切り換える。
DEL	カーソル位置の前の文字を削除する。
確定	文字変換を確定、または改行する。

12キーオンスクリーンキーボードを使う

携帯電話のような配列のキーボードです。同じキーを、入力したい文字が表示されるまで連続でタップします。

同じキーに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、➡をタップします。

タッチキー	機能
文字 あA1	入力する文字種を「英字」、「数字」、「ひらがな漢字」の順に切り換える。
文字 あA1 長押し	文字種およびキーボード切り換えウィンドウを表示する。
記号	入力できる記号や登録済みの顔文字を表示する。
⬅ / ➡	カーソルを移動する。
↶	1つ前の文字を表示する。
DEL	カーソル位置の前の文字を削除する。
変換	入力中の文字の変換方法を「直変換」に切り換える。
確定	文字変換を確定、または改行する。
゛ ゜ 大⇔小	濁点を付けたり、アルファベットの大文字／小文字を切り換える。

Wi-Fi接続するには

“ウォークマン”は、Wi-Fi*のロゴが付いた無線LAN機器と相互に接続したり、公衆無線LANサービスを利用したりすることができます。
Wi-Fiを使って“ウォークマン”でインターネットを楽しんだり、他の機器と通信したりすることができます。

* Wi-Fiとは、無線LAN機器の互換性を認証されたことを示す名称です。

別紙「クイックスタートガイド1 初期設定をする」に従って、無線LANアクセスポイントに接続してください。

Googleアカウントを設定するには

Googleアカウントを設定すると、Gmail、Google トーク、AndroidマーケットなどのGoogleサービスを利用できます。複数のアカウントを“ウォークマン”に登録できます。
別紙「クイックスタートガイド1 初期設定をする」に従って、設定してください。

主なプリインストールアプリケーション一覧

お買い上げ時には、次のアプリケーションがインストールされています。
アイコンをタップしてアプリケーションを起動できます。アプリケーションによっては、ヘルプガイドで概要や操作方法を調べることができます。
*[1]が付いているアプリケーションのご利用には、Wi-Fi接続が必要です。
*[2]が付いているアプリケーションは、Google社から提供されています。
http://www.google.com/support/mobile/?hl=ja
ウォークマンに搭載されているGoogle Inc.提供の各種アプリケーションについての詳細は、上記サイトのプルダウンメニューの「Android -携帯端末」からご覧になれます。なお、上記サイトは、アプリケーション開発元であるGoogle Inc. にて管理されておりサイト構成は予告なく変更される可能性があります。

FMラジオ
FMラジオを聴くことができます。

ちょい聴きmora
音楽ダウンロードサイト「mora（モーラ）」の試聴サービスを利用できます。

ノイズキャンセル
使用環境に応じて周囲の騒音をカットすることができます。

Original apps
ソニー製アプリケーションの一覧を表示します。

フォトビューワー
写真の閲覧、スライドショー、DLNA機器上でのコンテンツ再生などができます。

W.(ダブルドット)コントロール
ボタンを押すと表示される、W.コントロールの各種設定ができます。

Favorites(フェイバレッツ)

よく視聴する音楽、ビデオ、写真などを自由に設定できます。

ビデオプレーヤー
直感的な操作で動画を再生できます。

W.(ダブルドット)ミュージック
x-アプリや、ドラックアンドドロップで転送した曲を再生できます。

DLNA*[1]
“ウォークマン”をホームネットワークに接続すると、別の DLNA 対応機器(サーバー)のコンテンツを“ウォークマン”で再生できます。

Wi-Fiチェッカー *[1]
お使いの“ウォークマン”の Wi-Fi接続に問題がある場合に、Wi-Fi接続の状況を確認できます。

Select App*[1]
さまざまなアプリケーションやゲームが用意されたウェブサイトに接続します。

ブラウザ*[1]*[2]
インターネットを閲覧することができます。

電卓*[2]
電卓機能が使えます。

カレンダー *[1]*[2]
スケジュールを管理できます。

連絡先*[2]
登録した連絡先にすばやくアクセスできます。

時計*[2]
"ウォークマン"の画面に時計を表示したりアラームを利用したりすることができます。

YouTube*[1]*[2]
YouTubeを利用することができます。

Gmail*[1]*[2]
Gmailを使うことができます。

メール*1*2
コンピューターなどで使われている形式のEメールを、作成して送受信できます。

音声レコーダー *2
音声を録音できます。

検索*2
コンテンツやアプリケーションなど様々なものを検索することができます。

マップ*1*2
現在地の確認、目的地の検索、ルート検索ができます。（Googleマップを使用）

Latitude*1*2
地図上で友人の現在地を見ることができます。

ナビ*1*2
音声ガイダンス機能付きのインターネット接続型 GPS ナビゲーション システムを利用できます。

プレイス*1*2
お店や場所に関する情報をまとめたサービスを利用できます。

トーク*1*2
チャットや通話ができます。（Googleトークを使用）

マーケット＊[1]＊[2]
新しいアプリケーションのダウンロードや購入ができます。

音声検索＊[1]＊[2]
音声を使ったGoogle検索ができます。

音楽＊[2]
音楽の再生ができます。

ギャラリー ＊[2]
写真の閲覧、スライドショーを利用できます。

設定＊[2]
お使いの"ウォークマン"に関するさまざまな設定ができます。

ダウンロード＊[1]＊[2]
ブラウザでダウンロードされたファイルを一覧できます。

ニュースと天気＊[1]＊[2]
ニュースと天気の情報を知ることができます。

安全のために

下記の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

火の中に入れない。

分解しない。

感電の原因になります。修理などはお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない。

本製品の各端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない。

本製品の端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

充電式電池が液漏れしたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない。

液が本製品本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

運転中は使用しない。

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない。

禁止

踏切りや駅のホーム、車の通る道、工場現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

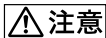
内部に水や異物を入れない。

禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、本製品に接続しているものをはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

下記の注意事項を守らないとけがをしたり事故の原因となります。

乳幼児の手の届かないところに置く。

スタンドチップやイヤーピースは飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるため、ただちに医師にご相談ください。

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

大音量で長時間続けて聞きすぎない。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音がでて、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。特にヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

本製品を布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

肌に合わないと感じたときは使わない。

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する。

本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本製品の使用を中止してください。

本製品を航空機内で使う場合は、機内のアナウンスに従う。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品を医療機器の近くで使わない。

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離す。

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品は、国内専用です。

海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

本製品に強い衝撃を与えない。

本製品の画面表示部には強い衝撃や過度の力を与えないでください。割れが発生するおそれがありますのでお取り扱いには十分注意してください。モデルによっては、画面表示部にガラス素材を採用しています。
欠けや割れが発生すると怪我の原因になります。その場合には直ちに使用を中止し、破損部には手を触れないようご注意ください。

使用上のご注意

無線LAN機能について

本製品内蔵の無線LAN機能はWFA（Wi-Fi Alliance）で規定された「Wi-Fi（ワイファイ）仕様」に適合していることが確認されています。

無線の周波数について

本製品は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1）本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2）万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3）不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1

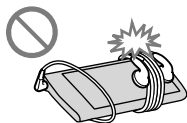
この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

2.4DS/OF4

この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

本製品の取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本製品の故障の原因となります。
- 以下のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
    変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
  - ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
  - ホコリの多いところ
  - ぐらついた台の上や傾いたところ
  - 振動の多いところ
  - 風呂場など、湿気の多いところ
  - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本製品の電源を切って、本製品をラジオやテレビから離してください。
- 同梱のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口(☞ 最終ページ)に相談してください。
- 本製品をお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
  - 本製品をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。

– 本製品にヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。

- 水がかからないようご注意ください。本製品は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  – 洗面所などでポケットに入れての使用
    身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。
  – 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  – 汗をかく状況での使用
    濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。
- ヘッドホンを本製品からはずすときは、ヘッドホンのプラグを持ってはずしてください。コードを持って引っ張ると断線の原因となる場合があります。
- イヤーピースは長期の使用／保存により劣化する恐れがあります。
- ヘッドホンを付けたまま寝ないでください。寝ているあいだにヘッドホンのコードが首にからまり、窒息の原因となることがあります。

ご使用について

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら使用しないでください。特にノイズキャンセリング機能は周囲の音を遮断しますので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。
- ストラップ(別売)を付けてご使用する場合は、ストラップが引っかかると危険ですので、ご注意ください。また、振り回すと人にぶつかることもあり危険ですので、ご注意ください。

- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- 本製品を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本製品の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
- x-アプリの使用中(CD録音中、曲の取り込み中、本製品への転送処理中)にパソコンがスリープ／スタンバイ／休止状態へ移行すると、データが失われたり、x-アプリが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これは本製品の故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

本製品を廃棄するときのご注意

本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

（「ソニーの相談窓口」の連絡先は☞最終ページに記載されています。）

お手入れ

本製品表面の汚れは

- 柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 内部に水が入らないようにご注意ください。

ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布で乾拭きしてください。

イヤーピースのお手入れについて

ヘッドホンからイヤーピースをはずし、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は、水気をよく拭いてからご使用ください。

同梱のソフトウェアについてのご注意

- 権利者の許諾を得ることなく、本製品同梱のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- 同梱のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 同梱のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 同梱のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 同梱していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。
- 同梱のソフトウェア上で表示できる言語は、パソコンにインストールされているOSによって異なります。お使いのパソコンのOSが、表示したい言語に対応しているかどうかをご確認ください。
  - 言語によっては、このソフトウェア上で正しく表示できない場合があります。
  - ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。
- 本製品のデータを初期化すると、本製品に転送した曲、ビデオ、写真のデータだけでなく、お買い上げ時にあらかじめインストールされているサンプルデータおよびソフトウェアのすべてが消去されます。データの初期化を行う前に内容を確認し、必要なデータはパソコンに保存してください。

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合、および音楽（歌詞ピタ（データ）含む）、ビデオ、写真データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。
- 以下の理由により、一部の文字や記号が本製品上で正しく表示されない場合があります。
  - 言語によっては、本製品上で正しく表示できない場合があります。
  - ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。

主な仕様

再生できるファイルの種類

ミュージック（W.ミュージック）		
音声圧縮形式（コーデック）	MP3	ビットレート：32 ～ 320 kbps（可変ビットレート（VBR）対応） サンプリング周波数*1：32、44.1、48 kHz
	WMA*2	ビットレート：32 ～ 192 kbps（可変ビットレート（VBR）対応） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	ATRAC	ビットレート：48 ～ 352 kbps（66*3/105*3/132 kbpsはATRAC3） サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	ATRAC Advanced Lossless*4	ビットレート : 64 ～ 352 kbps（132 kbps は ATRAC3 base layer） サンプリング周波数*1 : 44.1 kHz
	リニアPCM	ビットレート：1,411 kbps サンプリング周波数*1：44.1 kHz
	AAC*2	ビットレート：16 ～ 320 kbps（可変ビットレート（VBR）対応）*5 サンプリング周波数*1：8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz
	HE-AAC	ビットレート：32 ～ 144 kbps（可変ビットレート（VBR）対応）*5 サンプリング周波数*1：8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

ビデオ(ビデオプレーヤー)		
ビデオ圧縮形式(コーデック)	AVC(H.264/AVC)	ファイルフォーマット:MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット 拡張子:.mp4、.m4v プロファイル:Baseline Profile レベル:3.1 ビットレート:最大18 Mbps フレーム数:最大30 fps 解像度:最大1920×1080*6
		ファイルフォーマット:MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット 拡張子:.mp4、.m4v プロファイル:Main Profile レベル:3 ビットレート:最大2 Mbps フレーム数:最大30 fps 解像度:最大720×480
	MPEG-4	ファイルフォーマット:MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット 拡張子:.mp4、.m4v プロファイル:Simple Profile/Advanced Simple Profile ビットレート:最大10 Mbps フレーム数:最大30 fps 解像度:最大1920×1080*6

	Windows Media Video 9	ファイルフォーマット:ASFファイルフォーマット 拡張子:.wmv ビットレート:最大20 Mbps フレーム数:最大30 fps 解像度:最大1920×1080*6
音声圧縮形式（コーデック）	AAC-LC（AVC、MPEG-4用）	チャンネル数:最大2 チャンネル サンプリング周波数:24、32、44.1、48 kHz ビットレート:1チャンネルあたり最大 288 kbps
	WMA（Windows Media Video 9用）	ビットレート:32 ～ 192 kbps(可変ビットレート(VBR)対応) サンプリング周波数*1:44.1 kHz
フォト(フォトビューワー)*7		
フォト圧縮形式（コーデック）	JPEG	DCF 2.0/Exif 2.21のファイルフォーマットに準拠 拡張子: .jpg JPEG(Baseline) 画素数:最大6,048×4,032ピクセル(2,400万画素)

*1 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。

*2 著作権保護されたファイルは再生できません。

*3 x-アプリでは、ATRAC3 66/105 kbpsのCD録音はできません。

*4 ATRAC Advanced Losslessのビットレート表記は、ATRAC対応機器･メディアに高速転送可能なコンテンツのビットレートを意味します。

*5 サンプリング周波数によっては規格外および保証外の数値も含みます。

*6 再生可能な解像度を示すものであって、本製品で表示できるピクセル数を示すものではありません。本体ディスプレイでは800×480で表示されます。

*7 データの種類によっては表示できないものがあります。

記録できる最大曲数と時間の目安

1曲4分のATRAC形式*8およびMP3形式の曲だけを転送･録音した場合で計算しています。他の再生できる音楽ファイル形式では、増減する可能性があります。

*8 ATRAC Advanced Losslessは除きます。ATRAC Advanced Losslessは楽曲により圧縮率が異なります。例えば、CD1枚(4分の曲が15曲入っていた場合)が約200 MB ～ 500 MBになります。

(曲)

最大記録曲数	NW-Z1050 16 GB	NW-Z1060 32 GB	NW-Z1070 64 GB
48 kbps	8,750	19,500	40,500
64 kbps	6,550	14,500	30,000
128 kbps	3,250	7,350	15,000
256 kbps	1,600	3,650	7,600
320 kbps	1,300	2,950	6,000
1,411 kbps(リニアPCM)	295	670	1,350

（約　時間：分）

最大記録時間	NW-Z1050 16 GB	NW-Z1060 32 GB	NW-Z1070 64 GB
48 kbps	583：20	1300：00	2700：00
64 kbps	436：40	966：40	2000：00
128 kbps	216：40	490：00	1000：00
256 kbps	106：40	243：20	506：40
320 kbps	86：40	196：40	400：00
1,411 kbps（リニアPCM）	19：40	44：40	90：00

転送できる最大プレイリスト数、各プレイリストに登録できる最大曲数

転送できる最大プレイリスト数: 8,192

各プレイリストに登録できる最大曲数: 999曲

記録できるビデオファイルの最大時間の目安

本製品にビデオのみを転送した場合で計算しています。使用状況によっては増減する可能性があります。

（約　時間：分）

	NW-Z1050 16 GB	NW-Z1060 32 GB	NW-Z1070 64 GB
V：384 kbps M：128 kbps	54：50	123：10	254：00
V：768 kbps M：128 kbps	31：20	70：20	145：10

V：映像のビットレート
M：音声のビットレート

ビデオの 1 ファイルサイズ制限：最大4 GB

ビデオとオーディオをあわせたファイル数制限：40,500曲

記録できる最大フォト枚数

最大20,000ファイル

1フォルダーあたり最大1,000ファイル

ファイルサイズによっては記録できる最大フォト枚数が少なくなります。

DLNA Throwできる最大フォト枚数

1,000ファイル

容量

	NW-Z1050 16 GB	NW-Z1060 32 GB	NW-Z1070 64 GB
その他コンテンツ領域*9	約12.0 GB= 12,940,410,880バイト	約27.0GB= 29,088,710,656バイト	約55.8GB= 59,951,251,456バイト
アプリケーション領域*10	約0.98 GB= 1,056,858,112バイト	約0.98 GB= 1,056,858,112バイト	約0.98 GB= 1,056,858,112バイト

*9 本製品では、メモリーの一部をデータ管理領域として使用しているため、その他コンテンツ領域は一般的な容量表示とは異なります。

*10 出荷時にプリインストールされているアプリケーションが使用している領域を含みます。

プラットフォーム

Android™ Version 2.3

ディスプレイ

- サイズ/解像度：4.3型（10.9cm）、WVGA（800×480ドット）
- パネル種類：TFTカラー液晶
  静電容量式タッチパネル

インターフェース

- USB：Hi-speed USB（USB2.0準拠）
- ヘッドホン：ステレオミニ
- WM-PORT：マルチ接続端子22ピン
- HDMI：HDMIマイクロ端子

FMラジオ

- 放送受信周波数：76.0 〜 108.0MHz
- アンテナ：ヘッドホンコードアンテナ

ワイヤレスLAN

規格：IEEE 802.11b/g/n

Bluetooth

通信方式：Bluetooth標準規格 Ver 2.1+EDR*11

*11 Enhanced Data Rateの略

内蔵センサー

- GPSレシーバー
- 加速度センサー
- 地磁気センサー

スピーカー

内蔵モノラル

マイク

内蔵モノラル

ヘッドホン出力

周波数特性：20 〜 20,000 Hz

クリアオーディオテクノロジー

- デジタルノイズキャンセリング機能(総騒音抑制量(TNSR):17 dB*[12])
- S-Master MX
- DSEE
- クリアステレオ
- クリアベース
- 13.5 mm EXヘッドホン

*[12] 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、環境選択「航空機」設定時とヘッドホン非装着時との比較による値。総騒音抑制量(当社測定法による)約17 dBは音のエネルギーで約98.0%の騒音低減に相当。

電源

内蔵リチウムイオン充電式電池使用

USB電源(同梱のUSBケーブルを接続して、パソコンから供給)

充電時間

パソコンのUSBコネクターからの充電の場合

約5時間

電池持続時間

設定により電池の持続時間は異なります。持続時間は以下の各設定にして連続再生をしたときの目安です。再生待機状態でもわずかながら電池を消耗しているため、再生待機状態が長時間あった場合には持続時間は短くなります。また、音量や使用状況、周囲の温度によっても持続時間は異なります。

ミュージック	ノイズキャンリング オン時	ノイズキャンリング オフ時	Bluetooth　オン時
MP3 128 kbps	約17時間	約20時間	約14時間
AAC 128 kbps	約16時間	約18時間	ー
HE-AAC 48 kbps	約13時間	約15時間	ー
ATRAC 128 kbps	約17時間	約18時間	約15時間
ATRAC Advanced Lossless 64 kbps	約16時間	約17時間	ー
WMA 128 kbps	約13時間	約13時間	ー
リニアPCM 1,411 kbps	約21時間	約23時間	ー

ビデオ	ノイズキャンセリング オン時	ノイズキャンセリング オフ時	Bluetooth　オン時
MPEG-4 384 kbps	約5時間	約5時間	約5時間
AVC Baseline 384 kbps	約5時間	約6時間	ー
WMV 384 kbps	約5時間	約5時間	ー

FMラジオ	ノイズキャンセリング オン時	ノイズキャンセリング オフ時
放送受信時	約23時間	約25時間

“ウォークマン”の設定と電池持続時間について

		お買い上げ時の設定	電池持続時間での設定
ノイズキャンセル	「ノイズキャンセルオン/オフ」*1	「オン」	「オフ」
共通設定	「画面オフタイマー」*2	「30秒」	「30秒」
	「輝度設定」*3	デフォルト	デフォルト
音楽設定	「イコライザー」*4	「オフ」	「オフ」
	「VPT(サラウンド)」*4	「オフ」	「オフ」
	「DSEE(高音域補完)」*4	「オフ」	「オフ」
	「クリアステレオ」*4	「オフ」	「オフ」
	「ダイナミックノーマライザー」*4	「オフ」	「オフ」

*1 「オン」に設定している場合、「オフ」の場合と比較して、約20%電池持続時間が短くなります。
*2 「オフ」に設定している場合、「30秒」の場合と比較して、約80%電池持続時間が短くなります。
*3 最大輝度に設定している場合、デフォルトの場合と比較して、約45%電池持続時間が短くなります。
*4 「イコライザー」を「オフ」以外、「VPT(サラウンド)」を「オフ」以外、「DSEE(高音域補完)」を「オン」、「クリアステレオ」を「オン」、「ダイナミックノーマライザー」を「オン」に設定している場合、すべて「オフ」の場合と比較して、約50%電池持続時間が短くなります。

動作温度

5 ℃～ 35 ℃

外形寸法

約70.5 × 約134.2 × 約11.1 mm
（最薄部9.6 mm）
（幅／高さ／奥行き、最大突起部含まず）

最大外形寸法

約70.9 × 約134.4 × 約11.1 mm
（幅／高さ／奥行き）

質量

約156 g

本製品の動作環境

下記環境を満たすすべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

- パソコン
  以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機専用です。（日本語版標準インストールのみ）
  Windows® XP Home Edition（Service Pack 3以降）/Windows® XP Professional（Service Pack 3以降）/Windows Vista® Home Basic（Service Pack 2以降）/Windows Vista® Home Premium（Service Pack 2以降）/Windows Vista® Business（Service Pack 2以降）/Windows Vista® Ultimate（Service Pack 2以降）/Windows® 7 Starter/Windows® 7 Home Premium/Windows® 7 Professional/Windows® 7 Ultimate
  Windows VistaおよびWindows 7の「XP互換モード」には非対応。
  日本語版標準インストールのみ。マイクロソフト社サポート対象外のOSには非対応。
  Windows XP Professional x64 Edition は非対応。
  x-アプリの「x-Radar」をお使いになるには、Wi-Fiアダプターおよびインターネットへの接続が必要です。
  Windows 95、Windows 98、Windows 98 Second Edition、Windows Millennium Edition、Windows NT、Windows 2000、Windows XP SP1以前のバージョンにはインストールできません。
- CPU：Pentium® III 500 MHz相当以上（Windows XP）/ 800 MHz以上（Windows Vista）/ 1 GHz以上（Windows 7）

お使いのパソコン環境によっては、ビデオクリップ／パーソナルビデオがスムーズに再生されない場合があります。

- メモリー：256MB以上（Windows XP）/ 512MB以上（Windows VistaただしHome Basic以外は1 GB以上推奨）/ 1 GB以上（Windows 7 32ビットバージョン）/ 2 GB以上（Windows 7 64ビットバージョン）
- ハードディスクドライブ：空き容量800 MB以上（1.5 GB以上を推奨）
  Windowsのバージョンによってはそれ以上の容量を使用する場合があります。また、音楽やビデオ、フォトなどのコンテンツを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定：
  - 画面の解像度：1,024 × 600ピクセル以上
  - 画面の色：High Color（16 ビット）以上
- CD-ROM ドライブ
  音楽CDの楽曲を取り込んだり、CDの作成をするために必要です。
- サウンドボード
  x-アプリで音声を再生するために必要です。
- ビデオカード
  x-アプリでビデオを再生するために必要です。
- USBポート（Hi-Speed USB推奨）
  USBハブにて拡張されたUSBポートは特別に動作保証された機種以外での動作の保証はいたしません。
- Internet Explorer Ver.7以上
  インターネット経由で楽曲やビデオを購入するには、Internet Explorerの設定で、JavaScript、Cookieを有効にしてください。

- Windows Media Player Ver.9以上
  x-アプリでWMAフォーマットの音声ファイルを扱うために必要です。
- Flash Player Ver.9以上
  moraなどFLASHを使われているコンテンツを表示するために必要です。
- インターネット接続環境
  Gracenoteサービスや音楽配信サービス「mora」などのWebサービスを利用する場合やインターネットを活用した「アプリケーション」を利用する場合、またバックアップツールでバックアップデータを復元する場合にインターネットへの接続が必要です。

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

- 自作パソコン
- NEC PC-9800シリーズとその互換機
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境
- Macintosh

"ウォークマン"の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

x-アプリの詳細動作保証環境については下記URLをご確認ください。
http://www.sony.jp/support/pa_common/x-appli/verification/index.html

ライセンスおよび商標について

ご注意

この度は弊社デジタルメディアプレイヤー製品（以下「本製品」とします）をお買い上げいただきありがとうございます。本製品にはソフトウェア製品が同梱又はプリインストールされています。当該ソフトウェアをご使用いただく前に、必ず各々のソフトウェア使用許諾契約書をお読み下さい。ソフトウェア製品の中には、①各製品の権利者が定めるソフトウェア使用許諾契約書を伴うソフトウェア（以下「許諾対象外ソフトウェア」）と、②そのような個別のソフトウェア使用許諾契約を伴わないソフトウェアとがあります。個別のソフトウェア使用許諾契約書を伴わない各々のソフトウェア（以下「許諾ソフトウェア」とし、コンピューターソフトウェア、媒体、マニュアルなどの関連書類及び電子文書を含みます）に関しては、下記のソフトウェア使用許諾契約書をお読み下さい。お客様による許諾ソフトウェアの使用開始をもって、下記のソフトウェア使用許諾契約書にご同意いただいたものとします。

許諾対象外ソフトウェアの各々の使用許諾条件については、「ソフトウェア使用許諾契約書」の後に続く記載又は Apps画面から「設定」→「端末情報」の順にタップして「法的情報」の各項目をご確認ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様(以下「お客様」とします)とソニー株式会社(以下「ソニー」とします)との間での許諾ソフトウェアの使用権の許諾に関する条件を定めるものです。

第1条(総則)

許諾ソフトウェアは、日本国内外の著作権法並びに著作者の権利及びこれに隣接する権利に関する諸条約その他知的財産権に関する法令によって保護されています。許諾ソフトウェアは、本契約の条件に従いソニーからお客様に対して使用許諾されるもので、許諾ソフトウェアの著作権等の知的財産権はお客様に移転いたしません。

第2条(使用権)

1. ソニーは、許諾ソフトウェアの非独占的な使用権をお客様に許諾します。

2. 本契約によって許諾される許諾ソフトウェアの使用権とは、許諾ソフトウェアが同梱又はプリインストールされる本製品においてのみ、お客様が許諾ソフトウェア1部を使用する権利をいいます。

第3条(権利の制限)

1. お客様は、許諾ソフトウェアの全部又は一部を複製、複写したり、これに対する修正、追加等の改変をすることはできないものとします。

2. お客様は、特定の許諾ソフトウェア使用時に別途明示的に承諾されている場合を除き、許諾ソフトウェアの全部又は一部をネットワーク上で使用し、又はネットワークを通じて配布することができないものとします。

3. お客様は、許諾ソフトウェアを再使用許諾、貸与又はリースその他の方法で第三者に使用させてはならないものとします。

4. 各許諾ソフトウェアはそれぞれ1つの製品として、本製品における使用を条件に許諾されています。お客様は、特定の許諾ソフトウェア使用時

に別途明示的に承諾されている場合を除き、許諾ソフトウェアの一部又はその構成部分を許諾ソフトウェアから分離して使用しないものとします。
5. お客様は、許諾ソフトウェアを用いて、ソニー又は第三者の著作権等の権利を侵害する行為を行ってはならないものとします。
6. お客様は、許諾ソフトウェアに関しリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。
7. お客様は、本契約に基づいて、本製品と一体としてのみお客様の許諾ソフトウェアに関する権利の全てを譲渡することができます。但しその場合、お客様は許諾ソフトウェア複製物を保有することはできず、許諾ソフトウェアの一切(全ての構成部分、媒体、マニュアルなどの関連書類、電子文書、リカバリーメディア及び本契約書を含みます)を譲渡し、かつ譲受人が本契約に同意することを条件とします。
8. 許諾ソフトウェアの使用に伴い、許諾ソフトウェアが自動的に許諾ソフトウェアで用いるためのデータファイルを作成する場合があります。この場合、当該データファイルは許諾ソフトウェアと看做されるものとします。

第４条(許諾ソフトウェアの権利)
許諾ソフトウェアに関する著作権等一切の権利は、ソニー又はソニーが本契約に基づきお客様に対して使用許諾を行うための権利をソニーに認めた原権利者(以下「原権利者」とします)に帰属するものとし、お客様は許諾ソフトウェアに関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

第５条(許諾ソフトウェアによる本製品等に関する情報の収集)
1. 本製品の使用開始に伴い、許諾ソフトウェアの一部が、本製品、本製品上の許諾ソフトウェア、許諾対象外ソフトウェア、及びお客様によるそれらの使用に関する次の各号に掲げる情報(以下「本

情報」といいます)を、収集し、ソニーに送信することがあります。ソニーは当該本情報を本条の規定に従い、使用又は保管します。但し、特定の許諾ソフトウェア使用時に別途条件が提示され、お客様に同意を頂いた場合には、本条に定める限りではありません。
(ア)自動的に生成される本製品の ID番号
(イ)本製品及びその構成部分の稼働状況
(ウ)本製品、許諾ソフトウェア、又は許諾対象外ソフトウェアの構成情報
(エ)本製品、許諾ソフトウェア、又は許諾対象外ソフトウェアの機能の使用状況、使用頻度情報(お客様がどの機能を稼働状態にしたか及び関連する統計データを含みます)
(オ)本製品、許諾ソフトウェア、又は許諾対象外ソフトウェアの使用及び使用頻度に関する情報
2. ソニーは、本情報を下記の目的(以下「本目的」とします)のために、法律の定めに従い、保管、使用又は開示できるものとします。
(ア)本製品の機能及び本製品使用時に発生するエラー又はバグの管理
(イ)許諾ソフトウェアのアップデート版 /アップグレード版を提供するための許諾ソフトウェアの機能の管理
(ウ)ソニー、ソニーの関連会社又は第三者の提供する製品、ソフトウェア及びサービスの開発·向上
(エ)適用法令等の遵守
3. ソニーは、本情報を次に定める条件に従いソニーの関連会社及び第三者に開示できるものとします。
(ア)ソニーは、本目的の遂行のために、本情報をソニーの関連会社と共有することができるものとします。関連会社とはソニーがその総株主の議決権の 50%以上を直接又は間接に有する法人(法人でない場合は、ソニーが当該事業体の事業方針の決定に対して重要な影響を与えることができる事業体)をいいます。
(イ)ソニーは、本目的の遂行のために、ソニー又はソニーの関連会社が、本製品、許諾ソフトウェ

ア又は許諾対象外ソフトウェアに関して取引を行っている又は将来行う第三者に本情報を開示できるものとします。
(ウ)ソニーは、政府機関から又は法令に基づいて開示の要求がなされた場合、当該要求を遵守するために、本情報を開示することができるものとします。
4. 本情報は、お客様の居住国外に送信され、処理、保管されることがあります。本情報はお客様の居住国外でソニー又はソニーが当該業務を委託する第三者によって処理されます。それらの国においては、データ保護及びプライバシーに関する法律の保護がお客様の居住国の法律と同等でない場合、又は本情報に関するお客様の権利が制限される場合があります。
5. 許諾ソフトウェアによって収集される本情報のみによっても、本情報をその他の情報と組み合わせることによっても、お客様を個人として特定することはできません。ソニーは、本情報をお客様個人を特定する目的では使用しません。許諾ソフトウェアが収集する本情報は、個人名、住所、電話番号又は E-mailアドレスなど、個人を特定する情報は含みません。ソニーのプライバシーポリシーについては、http://www.sony. co.jp/privacy/をご参照下さい。

第６条(本契約の適用除外)
1. 許諾対象外ソフトウェアには、①ソースコードの形式で又は無償で公に入手可能なソフトウェアを含むもの又はその派生物であり、かつ②本契約の規定と異なる定めの適用を受けるソフトウェア(対象となるソフトウェア及びその派生物をソースコードの形式で開示又は頒布する義務、対象となるソフトウェアを任意の第三者に対して自由に使用許諾させる義務等を含むがこれに限られない。また、これには GNU General Public License (GPL)やGNU Lesser/Library General Public License (LGPL)に基づいてライセンスされているソフトウェアを含むがこれに限らない。)(以下「オープンソースソフトウェア」とします)が

含まれます。
2. ソニーが開示するオープンソースソフトウェアのソースコードは、http://www.sony.net/Products/Linux/又はその他ソニーの指定するサイトにてご確認下さい。オープンソースソフトウェアには、それぞれのオープンソースソフトウェアに該当するライセンス条件が、本契約の代わりに適用されます。

第7条(責任の範囲)
1. ソニー及び原権利者は、許諾ソフトウェアにエラー、バグ等の不具合がないこと、若しくは許諾ソフトウェアが中断なく稼動すること又は許諾ソフトウェアの使用がお客様及び第三者に損害を与えないことを保証しません。但し、ソニー及び原権利者は、当該エラー、バグ等の不具合に対応するため、許諾ソフトウェアの一部を書き換えるソフトウェア若しくはバージョンアップの提供による許諾ソフトウェアの修補又は当該エラー、バグ等についての問い合わせ先の通知を行うことがあります。
本項に定めるソフトウェア及びバージョンアップの提供方法又は問い合わせ先の通知方法はソニー又は原権利者がその裁量により定めるものとします。また、ソニー及び原権利者は、許諾ソフトウェアが第三者の知的財産権を侵害していないことを保証いたしません。
2. 許諾ソフトウェアの稼動が依存する、許諾ソフトウェア以外の製品、ソフトウェア又はネットワークサービス(当該製品、ソフトウェア又はサービスは第三者が提供する場合に限られず、ソニー又は原権利者が提供する場合も含みます)は、当該ソフトウェア又はネットワークサービスの提供者の判断で中止又は中断する場合があります。ソニー及び原権利者は、許諾ソフトウェアの稼動が依存するこれらの製品、ソフトウェア又はネットワークサービスが中断なく正常に作動すること及び将来に亘って正常に稼動することを保証いたしません。
3. 許諾ソフトウェアにはソニー又はソニーの指

定する第三者のサーバーに本製品を接続した際に許諾ソフトウェアが自動的にアップデートされる機能を有するものがあります。お客様が、この自動アップデートの機能を用いない旨設定した場合、又は、アップデートをするか否かを問い合わせる設定にした場合で且つお客様がアップデートの実行を拒否した場合、当該許諾ソフトウェアの全部又は一部の機能が使用できない場合があります。これについてソニーは何等の責任を負わないものとします。

4. お客様に対するソニー及び原権利者の損害賠償責任は、当該損害がソニー又は原権利者の故意又は重過失による場合を除きいかなる場合にも、お客様に直接且つ現実に生じた通常の損害に限定され且つお客様が証明する本製品の購入代金を上限とします。

第8条(第三者に対する責任)

お客様が許諾ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争を生じたときは、お客様自身が自らの費用で解決するものとし、ソニー及び原権利者に一切の迷惑をかけないものとします。

第9条(著作権保護及び自動アップデート)

1. お客様は、許諾ソフトウェアの使用に際し、日本国内外の著作権法並びに著作者の権利及びこれに隣接する権利に関する諸条約その他知的財産権に関する法令に従うものとします。また、許諾ソフトウェアのうち、著作物の複製、保存及び復元等を伴う機能の使用に際して、ソニーが必要と判断した場合、ソニーが、当該著作物の著作権保護のため、かかる許諾ソフトウェアによる複製、保存、復元等の頻度の記録をとり、状態を監視し、さらに複製、保存及び復元の拒否、本契約の解約を含む、あらゆる措置をとる権利を留保することに同意するものとします。

2. お客様は、お客様がソニー又はソニーの指定する第三者のサーバーに本製品を接続する際、次

の各号に同意するものとします。
(ア)許諾ソフトウェアのセキュリティー機能の向上、エラーの修正、アップデート機能の向上等の目的で許諾ソフトウェアが適宜自動的にアップデートされること、
(イ)当該許諾ソフトウェアのアップデートに伴い、許諾ソフトウェアの機能が追加、変更又は削除されることがあること
(ウ)アップデートされた許諾ソフトウェアについても本契約の各条項が適用されること

第１０条(ネットワークサービス)
許諾ソフトウェアは、関連するネットワークサービスを通じて利用可能となるコンテンツと共に使用されることを想定しております。コンテンツ及びネットワークサービスを利用するにあたっては、当該ネットワークサービスのご利用条件に従っていただく必要がございます。かかるご利用条件にご同意いただけない場合、許諾ソフトウェアの利用は限定的なものとなる場合がございます。ネットワークサービスのご利用にあたっては、インターネット環境が必要となります。インターネット環境の整備及びその費用についての責任はお客様にあるものとします。

第１１条(契約の解約)
1. ソニーは、お客様が本契約に定める条項に違反した場合、直ちに本契約を解約することができるものとします。
2. 前項の規定により本契約が終了した場合、お客様は契約の終了した日から２週間以内に許諾ソフトウェアの全てを廃棄するか、ソニーに対して返還するものとします。このような場合には、次条に従い、ユーザー登録の抹消をするものとします。また、お客様が本項に従い許諾ソフトウェアを廃棄した場合、直ちにその旨を証明する文書をソニーに差し入れるものとします。
3. 本条第1項の規定により本契約が終了した場合といえども、第4条、第5条第 2項乃至第 4項、第6条乃至第 10条、第11条第 2項及び本項、第

12条、第14条第 1項及び第 3項乃至第 5項の規定は有効に存続するものとします。

第１２条(ユーザー登録の抹消)
1. お客様が、本製品を返品若しくは譲渡する場合、又は本契約が終了した場合には、本製品を通じて取得したアカウントを消去することによりユーザー登録を抹消し、本製品を初期化するものとします。
2. お客様は、本製品を通じて取得したアカウント、ユーザーネーム、パスワードに関する情報の秘密保持について一切の責任を負うものとします。

第１３条(契約の改訂)
ソニーはお客様が登録した電子メールアドレスへの電子メールの発信、ソニー所定のサイトでの告知又はその他ソニーが適切と判断する方法をもってお客様に事前に通知することにより、本契約の条件を改訂することがあります。お客様はかかる改訂に同意しない場合は、本契約の条件改定の発効日前までに、ソニーにその旨を連絡するとともに直ちに許諾ソフトウェアの使用を中止するものとします。本契約の条件改訂の発効日以降のお客様による許諾ソフトウェアの使用をもって、お客様は改訂されたソフトウェア使用許諾契約書に同意したものとします。

第１４条(その他)
1. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。
2. お客様は、許諾ソフトウェアを日本国外に持ち出して使用する場合、適用ある輸出管理規制、法律、命令に従うものとします。
3. 本契約は、消費者契約法を含む消費者保護法規によるお客様の権利を不利益に変更するものではありません。
4. 本契約の一部条項が法令によって無効となった場合でも、当該条項は法令で有効と認められる範囲で依然として有効に存続するものとします。
5. 本契約に定めなき事項又は本契約の解釈に疑義を生じた場合は、お客様及びソニーは誠意を

もって協議し、解決するものとします。

- 本製品はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているMPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
(i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号（以下、MPEG 4 VIDEOといいます）にエンコードすること。
(ii) MPEG-4 VIDEO（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。
- 本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っている AVC PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
(i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、MPEG-4 Visual規格に合致したビデオ信号（以下、AVC VIDEOといいます）にエンコードすること。
(ii) AVC Video（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきまして

は、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。

- 製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を行っているVC-1 PATENT PORTFOLIO LICENSEの下、次の用途に限りライセンスされています：
  (i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、VC-1規格に合致したビデオ信号（以下、VC-1 VIDEOといいます）にエンコードすること。
  (ii) VC-1 VIDEO（消費者が個人的に非営利目的でエンコードしたもの、若しくはMPEG LAよりライセンスを取得したプロバイダーがエンコードしたものに限られます）をデコードすること。
  なお、その他の用途に関してはライセンスされていません。プロモーション、商業的に利用することに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照下さい。

この製品は"Embedded Memory with Playback and Recording Function System"（以下"EMPR*[1]"）規格に準拠して製造されています。コンテンツ保護方式として"MagicGate Type-R for Secure Video Recording for EMPR"を利用しています。

*[1] "EMPR"は、ソニー株式会社が開発した著作権保護に対応したシステムの規格名であり、"MagicGate Type-R for Secure Video Recording for EMPR"はDpa（社団法人 デジタル放送推進協会）からデジタル放送記録時のコンテンツ保護方式として認可を得ています。

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- “x- アプリ”およびそのロゴはソニー株式会社の商標または登録商標です。
- OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Losslessおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- 「歌詞ピタ」は、ソニー株式会社の商標です。
- 「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- mora、モーラおよびちょい聴きmoraの名称、ロゴは、株式会社レーベルゲートの登録商標または商標です。
- 12 TONE ANALYSISおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- ネットジュークはソニー株式会社の商標です。
- LCMIRおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- 「プレイステーション」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Apple、MacintoshおよびiTunesは米国および他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2はWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、ソニー株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

Bluetooth®

- DLNA、DLNAロゴは、Digital Living Network Allianceの商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Google、Google ロゴ 、Android、Android ロゴ、Android マーケット、Android マーケットロゴ、Gmail、Google カレンダー、Google Checkout、Google Latitude、Google マップ、Google トーク、Picasa、および YouTube は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- 本製品はドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- 「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ジャストシステム 読み仮名変換モジュール」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

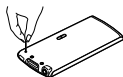
困ったときは

「症状から調べる」（☞ 93ページ）の各項目で調べる。

充電する。

充電すると問題が解決することがあります。

クリップなどの細い棒でRESETボタンを押す。

本製品を安全にリセットするには、RESETボタンを押す前に、曲やビデオなどが再生されていないことを確認してください。

RESETボタン

パソコンを利用できる場合

- **ヘルプガイドで調べる（☞ 15、33ページ）**
  機能や使いかたについての詳しい説明があります。"ウォークマン"本体でも見ることができます。
- **x-アプリのヘルプで調べる**
  x-アプリについての操作方法は、x-アプリのヘルプで調べることができます。
- **「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べる（☞ 99ページ）**
  インターネットに接続できる環境の場合、サポートホームページで最新情報を調べることができます。

上記を確認しても問題が解決しないときは、ソニーの相談窓口（☞ 最終ページ）またはお買い上げ店に相談する。

症状から調べる

“ウォークマン”の操作

Q “ウォークマン”が動作しない（ボタン操作に反応しない）

- 電源が入っていない。
  - ➔ ⏻（電源）ボタンを長押ししてください。
- 結露している。
  - ➔ そのまま約2、3時間おいてください。
- 電池の残量が少ない、または消耗している。
  - ➔ “ウォークマン”を起動中のパソコンに接続するなどして、充分に充電してください。
  - ➔ 充電しても反応しない場合は、RESET（リセット）ボタンを押して“ウォークマン”をリセットしてください。

Q タッチパネルが正常に動作しない

- 画面操作する指以外の指が画面に触れている。
  - ➔ 操作したい場所以外に指が触れていると、正しく操作できません。操作する指以外の指が画面に触れないようにしてください。

電源

Q 電池の持続時間が短い

- 5 ℃以下の環境で使用している。
  - → 電池の特性によるもので故障ではありません。
- 充電時間が足りない。
  - → 電池アイコンが完全に緑色になるまで充電してください。
- ウォークマン”を1年以上使用していなかった。
  - → お使いの環境にもよりますが、電池の劣化の可能性があります。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。
- 電池を充分に充電しても、使える時間がお買い上げ時の半分くらいになった。
  - → 電池が劣化している可能性があります。ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

パソコンとの接続

Q USBストレージとして認識されない

- USB接続がオフになっている。
  - → ステータスバーをドラッグして、通知パネルで[USB接続]→[USBストレージをONにする]→[OK]をタップしてください。
- USBデバッグが有効になっている。
  - → 機器やソフトによっては、USBデバッグが有効になっていると“ウォークマン”を認識しない場合があります。(メニュー)ボタンをタップし、[設定]-[アプリケーション]-[開発]-[USBデバッグ]をタップして、チェックマークをはずしてください。

Q パソコンにソフトウェアをインストールできない

- 非対応のOSのパソコンを使っている。
  - → パソコンの動作環境を確認してください。
- すべてのWindowsのソフトウェアを終了していない。
  - → 他のソフトウェアが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じることがあります。特にウイルス対策ソフトウェアは負荷が大きいため、必ず終了してください。その際、ウイルスなどの侵入を防ぐため、パソコンはあらかじめネットワークから切断しておいてください。
- ハードディスクの空き容量が足りない。
  - → インストールに必要なハードディスク空き容量を確認し、不要なファイルなどを削除してください。
- Administrator権限またはコンピューターの管理者以外でログオンしている。
  - → Administrator権限またはコンピューターの管理者でログオンしていない場合、インストールできないことがあります。Administrator権限またはコンピューターの管理者でログオンしてください。また、ユーザー名に全角文字をご使用の場合は、半角英数字のユーザー名で新規のアカウントを作成してください。
- メッセージダイアログがインストール画面の後ろに隠れていて、インストール作業が止まっているように見えている。
  - → [Alt]キーを押しながら[Tab]キーを数回押してください。ダイアログが表示されたら、メッセージに従って操作してください。
- 日本語以外のOSを使っている。
  - → 日本語OS以外にはインストールできません。

Q ソフトウェアのインストール時に、パソコンのバーが動いていない。または、ハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない

- インストール作業は正常に行われているため、そのままお待ちください。お使いのパソコンによっては、インストール終了まで30分以上かかる場合があります。

Q x-アプリが起動しない

- WindowsのOSをバージョンアップするなど、パソコン環境を変更した。
  - ➔ パソコン環境を変更すると、起動しない場合があります。詳しくは、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

Q USBケーブルでパソコンに接続しても、"ウォークマン"がパソコンに認識されない

- USBケーブルがパソコンのUSBコネクターにきちんと接続されていない。
  - ➔ USBケーブルをいったんはずして、接続し直してください。
  - ➔ 同梱のUSBケーブルを使用してください。
- Version 3.0未満のx-アプリがインストールされている。
  - ➔ x-アプリVersion 3.0以上をインストールしてください。
- USBハブを使用している。
  - ➔ USBハブを使用していると、"ウォークマン"がパソコンに認識されない場合があります。パソコンのUSBコネクターに直接接続してください。
- 接続しているUSBコネクターに不具合がある。
  - ➔ パソコンの別のUSBコネクターに接続してください。

- はじめてお使いのとき、または電池残量が不足しているときにパソコンへ接続すると、電池のマークが表示されて使用することができません。故障ではありませんのでそのまま約10分ほどお待ちください。
- ソフトウェアの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。
- ソフトウェアのインストールに失敗している。
  - ➔ インストーラーを使って、もう一度ソフトウェアをインストールしてください。取り込んだデータは引き継がれます。
- 上記に当てはまらない場合は、RESET(リセット)ボタンを押して"ウォークマン"をリセットしてください。

Q 転送できない

- USBデバッグが有効になっている。
  - ➔ 機器やソフトによっては、USBデバッグが有効になっていると"ウォークマン"を認識しない場合があります。(メニュー)ボタンをタップし、[設定]-[アプリケーション]-[開発]-[USBデバッグ]をタップして、チェックマークをはずしてください。

その他

Q "ウォークマン"が温かくなる

- 充電中または充電直後に"ウォークマン"が一時的に温かくなることがあります。また、大量のデータを転送した場合も、一時的に温かくなることがあります。しばらく放置してください。

初期化する

Googleアカウント、ダウンロードしたアプリケーションなどのデータを削除して、“ウォークマン”をお買い上げ時の状態に戻します。

1 ホーム画面で ≡(メニュー)ボタンをタップし、[設定]-[バックアップと復元]-[データの初期化]-[端末をリセット]をタップする。

転送した音楽や写真を消去するには、[USBストレージ内データの消去]をタップしてチェックマークをつけてください。

2 [すべて消去]をタップする。

初期化のあと、自動的に再起動します。

ご注意

- [USBストレージ内データの消去]をタップしてチェックマークをつけると、お客様が転送した音楽や写真、ご購入時に格納されているコンテンツ、“ウォークマン”本体で閲覧できるヘルプガイド、およびパソコンにインストールする“ウォークマン”本体メモリー内にあるSetup.exeファイルが消去されます。再提供のサービスは行っておりませんのでご注意ください。

サポートホームページで調べる

パソコンをインターネットに接続できる環境の場合、「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページ(http://www.sony.co.jp/walkman-support/)でトラブルの解決方法や最新情報などを調べることができます。
“ウォークマン”本体をWi-Fi接続すると、“ウォークマン”本体からサポートホームページにアクセスできます。

パソコンで調べる

1 **デスクトップの (WALKMAN Guide)アイコンをダブルクリックする。**

2 **インターネットで最新情報を調べる(カスタマーサポートへのリンク)を選ぶ。**

ヒント

- WALKMAN Guideのインストール方法について、詳しくは別紙「クイックスタートガイド2 音楽を楽しむ」をご覧ください。

“ウォークマン”本体で調べる

1 ホーム画面で[Apps]-[ブラウザ]-[ブックマーク]-[サポート]をタップする。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」(☞ 92ページ)をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルメディアプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。
ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

索引

【W】

お問い合わせの前に

以下の方法ですぐに症状が解決されることがありますので、以下のチェックリストをお試しください。

□ “ウォークマン”のRESETボタンを押しても、症状が改善しませんでしたか？

□ “ウォークマン”を充電して、症状が改善しませんでしたか？

□ 「困ったときは」（☞ 92ページ）はご覧になりましたか？

□ 同梱の「クイックスタートガイド」はご覧になりましたか？

□ インターネットをお使いのお客様は、“ウォークマン”のサポートホームページをご覧になりましたか？

お問い合わせ窓口のご案内

- **メールでのお問い合わせは ➡ ウォークマン カスタマーサポートへ**
  (http://www.sony.co.jp/walkman-support/)
- **電話・FAXでのお問い合わせは ➡ ソニーの相談窓口へ(下記の電話・FAX番号)**

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- 型名:"ウォークマン"裏面に記載
- ご相談内容:できるだけ詳しく
- 購入年月日
- お使いのパソコンの情報(パソコンメーカー名、パソコン型名、OSバージョン)
- その他接続にお使いの機器の情報(機器メーカー名、型名)

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 **http://www.sony.co.jp/support**

使い方 相談窓口	フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・	**0120-333-020**
	携帯電話・PHS・一部のIP電話・	**0466-31-2511**
修理 相談窓口	フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・	**0120-222-330**
	携帯電話・PHS・一部のIP電話・	**0466-31-2531**

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

➡ **左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「301」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。**

FAX(共通)0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1